

経口抗がん剤治療における双方向トレーシングレポートの質的向上に向けた取組み

1. 研究の対象

2018年2月～2018年5月に薬薬情報共有レポートを受信した患者様

2. 研究目的・方法

当薬剤部と保険薬局間で平成26年3月から経口抗がん剤（ゼローダ、ティーエスワ
ンなど）を処方された患者様を対象に、薬薬情報共有レポート（以下、レポート）によ
り情報の共有を行ってきましたが、副作用の記載はあるものの程度（Grade：グレー
ド）の評価がなされていないレポートがあるため、平成30年3月から質的な向上を目
的に保険薬局に対し副作用の評価を促す取組みを行ってきました。この研究は、その取
組み後のGrade評価の無いレポート数の推移を観察することにより、その取組の有用性
を明らかにすることを目的としています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：レポート数、副作用の記載の有無、Grade評価の有無

研究期間：承認日～平成31年11月25日

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内
で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人
の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出
ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

京都中部総合医療センター 患者相談係

研究責任者：

京都中部総合医療センター 薬剤部 川勝勇樹

-----以上